

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ〜す
<https://japan.otakaraneews.com>

じゃぱんお宝にゅ〜す

モノづくり現場の未来を見つける
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！

三菱マテリアル

新プラットフォーム「MEX」運用開始

DXによるE-Scrapビジネスでリサイクル事業を推進 高付加価値な製品・サービスをタイムリーに提供する 素材のリーディングカンパニーで持続可能な社会に貢献

E-Scrapビジネスにおける 新プラットフォーム「MEX」

三菱マテリアルは、このほどE-Scrapビジネスにおける新しいプラットフォーム「MEX」(Mitsubishi Materials E-Scrap EXchange)を開発、12月20日から運用を開始する。

「MEX」の運用は、同社が進めるデジタル化戦略(MMDX：三菱マテリアル デジタル・ビジネストラansフォーメーション)における事業DX初の成果となる。

デジタル化戦略で 2030年度末までに 年間約20万トンを計画

三菱マテリアルは、業界No.1の環境負荷低減を実現したユニークな銅製錬技術である三菱連続製銅法(※1)を強みに、かねてよりE-Scrap(金・銀・銅・パラジウムなどの有価金属が高い濃度で含まれる各種電子機器類の廃基板など)の受入・処理を行っており、現在、E-Scrapの受入・処理能力は年間約16万トンと世界最大級となっている。また、E-Scrap市場は、今後も継続的

な成長が見込まれることから、同社はE-Scrapの受入・処理能力をさらに拡大し、2030年度末までに年間約20万トンを計画している。

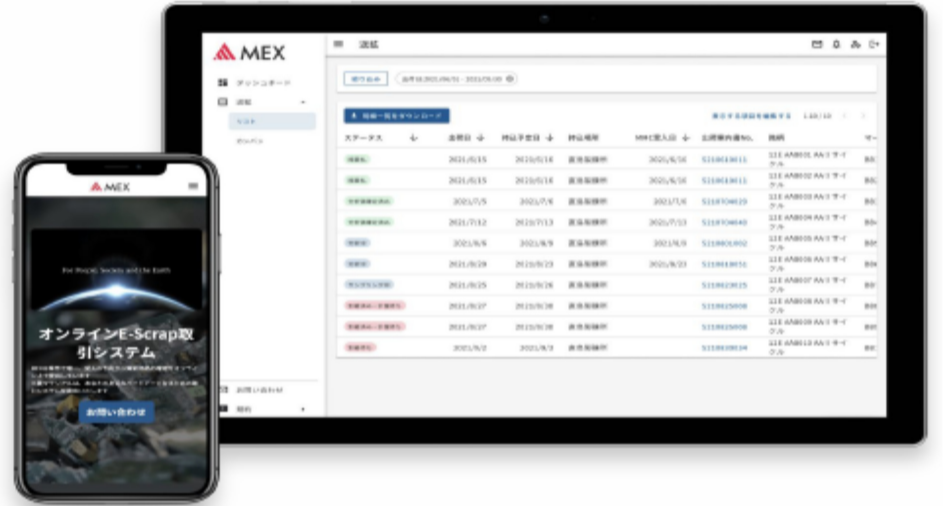
こうしたなか、今回、顧客サービスの更なる向上を図るべく、2021年12月20日より、E-Scrap取引の新しいプラットフォーム「MEX」の運用を開始する。

「MEX」の導入により 24時間いつでも確認

「MEX」は、MMDXの取り組みの一環として開発を開始、最新のデジタル技術を活用し、多数の機能を搭載している。

個客には、E-Scrap取引に必要なすべての情報を、24時間いつでも確認可能なほか、また、いつでも質問が可能など問合せ機能も備え、頻度の多い質問にはメールや開発中のチャットボットを通じて自動で回答するなど、双方向でのやり取りができる。

さらに二段階認証機能の導入など、セキュリティ面の強化も図るなど、様々な改善により、海外のユーザーをはじめ、従前は同社のプラットフォームの利用が難しかったユーザーにも利用可能にした。



<MEXの操作画面(イメージ図)>

同社は今後、アップデートを通じて、更なる機能追加も行う予定している。

長年の経験と高い技術力を「MEX」を通して提供することで、国内外全てのユーザーの身近なパートナーとなることを目指していく。

三菱マテリアルグループは、「人と社会と地球のために」という企業理念のもと「ユニークな技術により、人と社会と地球のために新たなマテリアルを創造し、持続可能な社会に貢献するリーディングカンパニー」となることをビジョンとし、今後も、E-Scrapのリサイクルを一層推進することで、持続可能な社会の構築に貢献する。

ンに掲げ、大手企業の新規事業支援と事業変革に特化したデジタルソリューションを提供する。人々の生活がデジタルに包含されていく時代において、既存資産を活用した事業機会の創出とデジタルファーストなUXを両立させることで、新たな企業価値創造に貢献する。

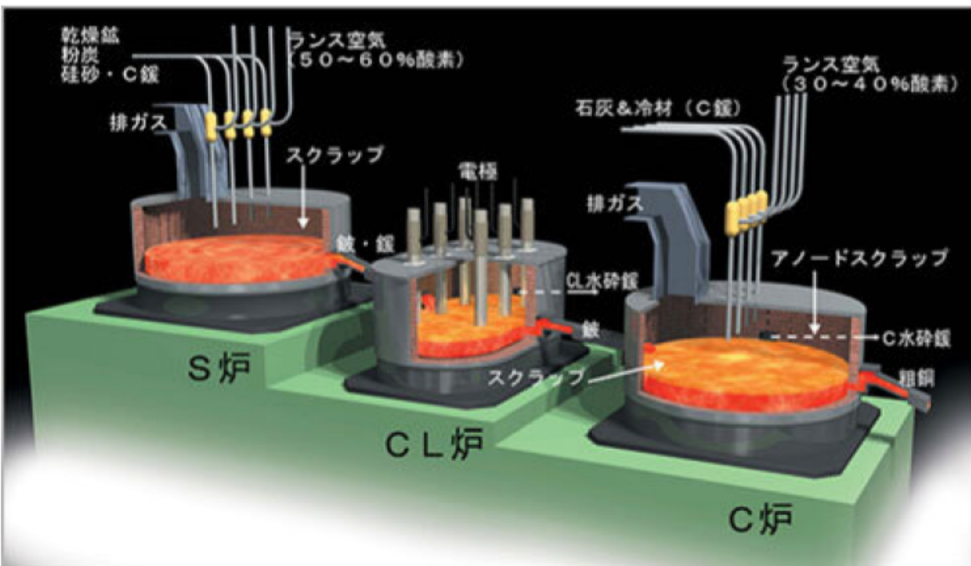
代表者：遠藤 崇史
設立：2020年1月24日
所在地：〒150-0044 東京都渋谷区円山町28-1 渋谷道玄坂スカイビル 11F
事業内容：デジタルプロダクト開発、エンタープライズソフトウェアサービス、DXコンサルティング。
URL：<https://route06.co.jp>

三菱マテリアル ROUTE06と協業

三菱マテリアルは、今回のE-Scrapビジネスの新プラットフォーム「MEX」の運用開始にあたり、「株式会社ROUTE06(ルートシックス)」と協業を開始。世界最大級の製錬所と都市鉱山をデジタルでつなぎ、リサイクル事業拡大を支援してする。

■株式会社ROUTE06の概要
同社は「リアルとデジタルが滑らかにつながる社会をつくる」をミッショ

※1 三菱連続製銅法
S炉(Smelting Furnace：熔錬炉)、CL炉(Slag Cleaning Furnace：鍊かん炉)、C炉(Converting Furnace：製銅炉)、さらに精製炉を樋(とい)でつなぎ、一連のバッチ(回分)操業法を連続化した製銅法。これにより、設備自体のコンパクト化が実現し、省エネルギー、低コストでの操業が可能。また、亜硫酸ガスの漏煙が防止され、排ガス処理工場で効率よく処理される無公害のシステムを確立しています。



三菱連続製銅法のイメージ図

■三菱マテリアル → <https://www.mmc.co.jp>